

1 採用予定人員

試験名	宮崎県	警視庁	大阪府	計
警察官B (男性)	20名程度	2名程度	5名程度	27名程度
警察官B (女性)	9名程度			9名程度
警察官B (情報工学)	1名程度			1名程度

2 受験資格

(1) 年齢等

種類	都府県	年齢等	学歴
警察官B (男性)	宮崎県	平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた男性	下記の者は、受験できません。 学校教育法の規定による大学（短期大学を除く。）の卒業者若しくは令和7年3月末日までに卒業見込みの者又は志望する各都府県の人事委員会がこれと同等以上の学力があると認める者。
	警視庁 (東京都)	平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた男性	
	大阪府	平成3年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた男性	
警察官B (女性)	宮崎県	平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた女性	
警察官B (情報工学)	宮崎県	平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	

(2) 次のうちいずれか一つに該当する者は受験できません。

(ア) 日本国籍を有しない者

(イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(ウ) 志望する都府県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(エ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 宮崎県以外の詳細は各都府にお問い合わせください（問合せ先はp.8参照）。

(3) 警察官B(情報工学)については、教養試験の日までに、独立行政法人情報処理推進機構が実施する以下の国家試験のいずれかに合格している者

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ① ITパスポート試験 | ② 情報セキュリティマネジメント試験 |
| ③ 基本情報技術者試験 | ④ 応用情報技術者試験 |
| ⑤ ITストラテジスト試験 | ⑥ システムアーキテクト試験 |
| ⑦ プロジェクトマネージャ試験 | ⑧ ネットワークスペシャリスト試験 |
| ⑨ データベーススペシャリスト試験 | ⑩ エンベデッドシステムスペシャリスト試験 |
| ⑪ ITサービスマネージャ試験 | ⑫ システム監査技術者試験 |
| ⑬ 情報処理安全確保支援士試験 | |

※ 警察官B(情報工学)を受験する場合は、教養試験当日の受付において、合格証明書又は合格したことを証明する書類の原本を提示して、その写し(コピー)を提出してください。

3 試験日・試験種目・試験地等

(1) 第1次試験

試験種目	試験日	試験地	試験会場
教養試験 適性検査 作文試験 ※適性検査・作文試験は、第2次試験種目ですが、第1次試験日に実施します。	10月20日(日) 受付開始 8:00 ※ 資格加点の確認(証明書類の原本の提示写しの提出)は、受付にて行います。 試験室入室 8:30 教養試験 9:00~11:30 適性検査 12:30~15:20 作文試験 15:40~17:10	宮崎市 都城市 延岡市 日南市	p.9参照 ※ 受験申込受付締切後の試験地の変更はできません。
身体測定 体力検査 専門試験 (情報工学のみ)	10月21日(月)~10月25日(金)のうち宮崎県警察本部が指定する日 専門試験 原則体力検査実施日の午前中に実施	宮崎市	宮崎市南部記念体育館 (宮崎市恒久南2-1-5)

※ 「身体測定・体力検査」は、宮崎県以外では第2次試験で実施しますので、各都府にお問い合わせください（問合せ先はp.8参照）。

(2) 第2次試験

試験種目	試験日	試験地	試験会場
適性検査 作文試験	第1次試験日に実施	宮崎市	第1次試験合格通知書により通知します。(※1)
面接試験	12月9日(月)～12月13日(金)のうち宮崎県警察本部が指定する日		

※1 第2次試験において身体検査を実施します(試験の方法等はp.3・5参照)。

※2 各都府の第2次試験は、それぞれの都府が実施しますので、試験日、試験地等については、当該都府から直接本人に通知があります(ただし、第1次試験合格者のみ)。

4 試験の方法

(1) 第1次試験

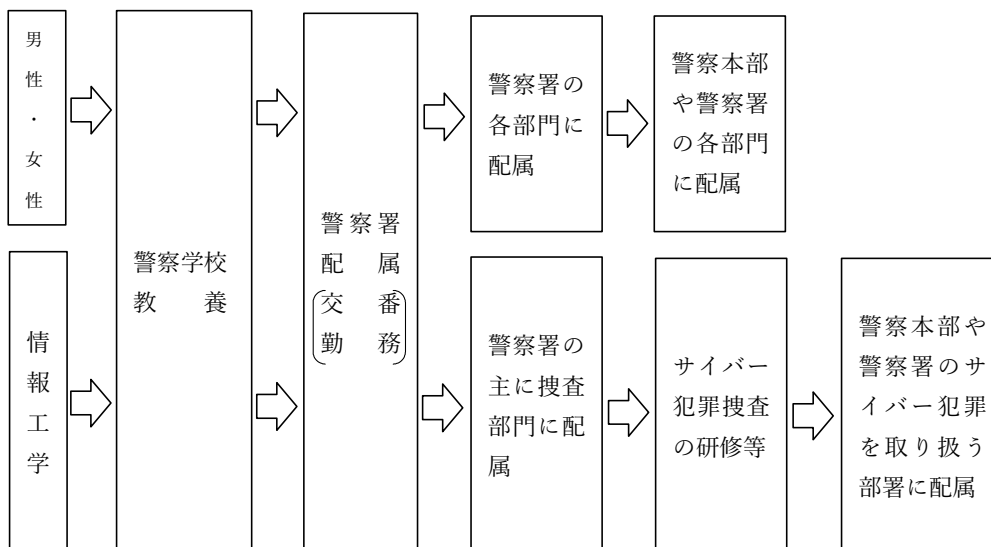
試験種目	配点		内 容																																																																								
	男性 女性	情報 工学																																																																									
教養試験 (150分)	100点	100点	警察官として必要な一般的な知識及び知能についての多肢選択式による筆記試験〔出題数50問〕																																																																								
専門試験 (120分)		200点	情報処理技術等に関する専門的な知識、技術その他の能力についての多肢選択式及び記述式による筆記試験〔出題数40問〕																																																																								
身体測定	—	—	警察官として職務遂行に必要な身体を有するかどうかについての測定 職務遂行に支障のない身体状態であること																																																																								
体力検査	40点	120点	警察官として職務遂行に必要な体力についての実地検査 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>検査種目</th> <th>得点</th> <th>男性</th> <th>女性</th> <th>検査種目</th> <th>得点</th> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">腕立て伏せ</td> <td>5点</td> <td>44回以上</td> <td>38回以上</td> <td rowspan="5">20mシヤトルラン</td> <td>5点</td> <td>95回以上</td> <td>62回以上</td> </tr> <tr> <td>4点</td> <td>40～43</td> <td>34～37</td> <td>4点</td> <td>81～94</td> <td>50～61</td> </tr> <tr> <td>3点</td> <td>36～39</td> <td>30～33</td> <td>3点</td> <td>67～80</td> <td>41～49</td> </tr> <tr> <td>2点</td> <td>32～35</td> <td>26～29</td> <td>2点</td> <td>54～66</td> <td>32～40</td> </tr> <tr> <td>1点</td> <td>20～31</td> <td>10～25</td> <td>1点</td> <td>45～53</td> <td>30～31</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">反復横跳び</td> <td>5点</td> <td>60回以上</td> <td>52回以上</td> <td rowspan="5">握力</td> <td>5点</td> <td>62kg以上</td> <td>39kg以上</td> </tr> <tr> <td>4点</td> <td>57～59</td> <td>49～51</td> <td>4点</td> <td>58～61</td> <td>36～38</td> </tr> <tr> <td>3点</td> <td>53～56</td> <td>46～48</td> <td>3点</td> <td>54～57</td> <td>34～35</td> </tr> <tr> <td>2点</td> <td>49～52</td> <td>43～45</td> <td>2点</td> <td>50～53</td> <td>31～33</td> </tr> <tr> <td>1点</td> <td>40～48</td> <td>35～42</td> <td>1点</td> <td>35～49</td> <td>25～30</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上記種目の合計点を警察官B(男性・女性)は40点満点に、警察官B(情報工学)は120点満点に換算します。 ※ 上記種目のうち、2種目以上最低数値に満たない場合は、教養試験、専門試験、身体測定の結果にかかわらず、不合格となります。</p>	検査種目	得点	男性	女性	検査種目	得点	男性	女性	腕立て伏せ	5点	44回以上	38回以上	20mシヤトルラン	5点	95回以上	62回以上	4点	40～43	34～37	4点	81～94	50～61	3点	36～39	30～33	3点	67～80	41～49	2点	32～35	26～29	2点	54～66	32～40	1点	20～31	10～25	1点	45～53	30～31	反復横跳び	5点	60回以上	52回以上	握力	5点	62kg以上	39kg以上	4点	57～59	49～51	4点	58～61	36～38	3点	53～56	46～48	3点	54～57	34～35	2点	49～52	43～45	2点	50～53	31～33	1点	40～48	35～42	1点	35～49	25～30
検査種目	得点	男性	女性	検査種目	得点	男性	女性																																																																				
腕立て伏せ	5点	44回以上	38回以上	20mシヤトルラン	5点	95回以上	62回以上																																																																				
	4点	40～43	34～37		4点	81～94	50～61																																																																				
	3点	36～39	30～33		3点	67～80	41～49																																																																				
	2点	32～35	26～29		2点	54～66	32～40																																																																				
	1点	20～31	10～25		1点	45～53	30～31																																																																				
反復横跳び	5点	60回以上	52回以上	握力	5点	62kg以上	39kg以上																																																																				
	4点	57～59	49～51		4点	58～61	36～38																																																																				
	3点	53～56	46～48		3点	54～57	34～35																																																																				
	2点	49～52	43～45		2点	50～53	31～33																																																																				
	1点	40～48	35～42		1点	35～49	25～30																																																																				
資格加点	上限 15点	—	4ページ「◎資格加点について」に掲げる資格等について受験申込書の「資格加点希望者記載欄」に必要事項を入力(記載)し、かつ、第1次試験(教養試験)当日の受付において、資格を証明する書類の原本を提示して、その写し(コピー)を提出した場合に一定点を加点します。 ※ 警察官B(男性・女性)については、第1次試験の最高点(140点)に達するまでとします。 ※ 警察官B(情報工学)については、資格加点がありません。(注6)																																																																								

(2) 第2次試験

試験種目	配点		内 容						
	男性 女性	情報 工学							
適性検査	—	—	警察官としての職務遂行に必要な適性について検査します。						
作文試験 (60分)	20点	60点	表現力、課題に対する理解力その他の能力についての記述式による筆記試験						
面接試験	240点	720点	人柄、性向等についての面接試験（個別面接を2回実施します。）						
身体検査	—	—	職務遂行において必要な健康状態についての医学的検査						
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>宮 崎 県 に お け る 基 準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>視 力</td> <td>両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上</td> </tr> <tr> <td>色 覚</td> <td rowspan="2">職務遂行に支障のないこと</td> </tr> <tr> <td>聴 力</td> </tr> <tr> <td>その他（胸部疾患、心臓疾患の有無等）</td> <td>※ ご不明な点がございましたら、宮崎県警察本部警務課へお問い合わせください。</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	宮 崎 県 に お け る 基 準	視 力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上	色 覚	職務遂行に支障のないこと
種 目	宮 崎 県 に お け る 基 準								
視 力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上								
色 覚	職務遂行に支障のないこと								
聴 力									
その他（胸部疾患、心臓疾患の有無等）	※ ご不明な点がございましたら、宮崎県警察本部警務課へお問い合わせください。								
			<p>※ 医療機関において各自で受診した身体検査書を提出していただきます。</p> <p>※ 上記種目のうち、1種目でも基準に満たない場合は、適性検査、作文試験、面接試験の結果にかかわらず、不合格となります。</p>						

- (注) 1 一定の基準に満たない試験種目がある場合は、総合得点の状況にかかわらず不合格となります。
- 2 第1次試験の「教養試験・専門試験」では、受験票、写真票（写真を貼ったもの）、筆記具（HBの鉛筆、消しゴム等）、腕時計（スマートウォッチ等の通信機能が付いたものは使用不可）、上履き、靴入れ（都城会場のみ必要）、昼食、ゴミ袋等を持参してください。
※試験会場のゴミ箱は使用できません。ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 3 試験時間中は、携帯電話等の通信機器の電源を切り、バッグ等にしまってください。
試験中にスマートフォン等を時計代わりに使用することはできません。
- 4 第1次試験の「身体測定・体力検査」では、受験票、筆記具、時計、屋内シューズ、運動着、タオル等を持参してください。
- 5 試験種目など試験内容や各試験種目ごとの基準は、志望都府県によって異なります。
- 6 警察官B（情報工学）について、第2志望を警察官B（男性・女性）とする者は、警察官B（情報工学）で第1次試験に不合格となった場合、警察官B（男性・女性）の受験者として第1次試験を評価します。また、この場合、資格加点の対象となりますので、第2志望を警察官B（男性・女性）とする者は、受験申込書の「資格加点希望者記載欄」に必要事項を入力（記載）し、かつ、第1次試験（教養試験）当日の受付において、資格を証明する書類の原本を提示して、その写し（コピー）を提出してください。

5 警察官B(男性・女性)と警察官B(情報工学)のキャリアイメージ

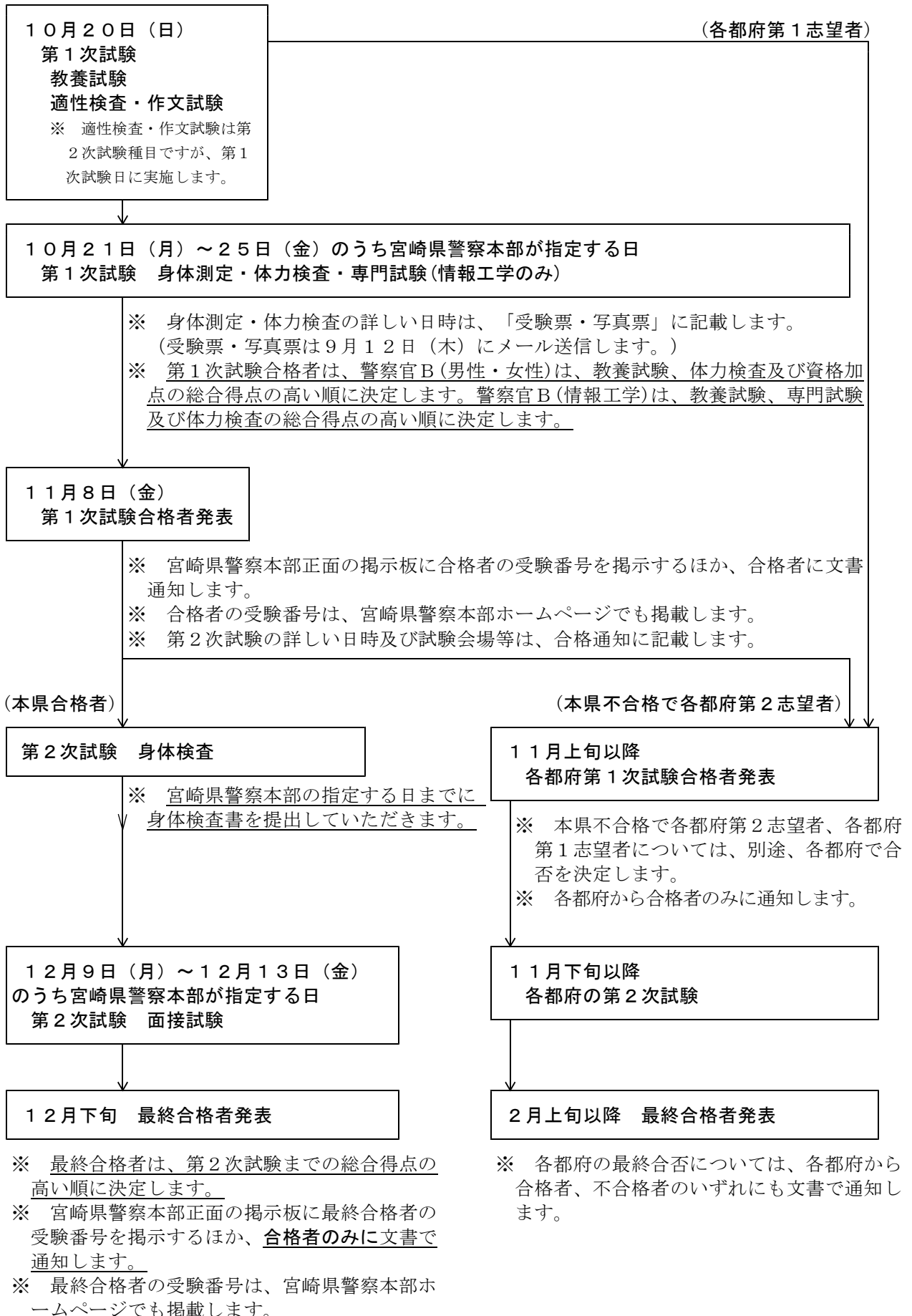


◎資格加点について

次に掲げる資格等の所有者に、第1次試験において、一定点を加点します。

科目	加点対象資格	加点要領	認定方法	注意事項
術科 (各最高5点)	柔道	【1点】 初段(公益財団法人講道館が認定するものに限る)		
		【3点】 二段(公益財団法人講道館が認定するものに限る)		
		【5点】 三段以上(公益財団法人講道館が認定するものに限る)		
	剣道	【1点】 初段(公益財団法人全日本剣道連盟が認定するものに限る)		
		【3点】 二段(公益財団法人全日本剣道連盟が認定するものに限る)		
		【5点】 三段以上(公益財団法人全日本剣道連盟が認定するものに限る)		
スポーツ歴 (最高5点)	中学校卒業後以降に、全国規模以上で行われるスポーツ大会に選手として出場した経験のある者	【3点】 中学校を卒業後に、日本選手権大会、国民スポーツ大会、全日本学生選手権、全国高等学校総合体育大会の全国大会又はこれに準ずると認める大会に選手として出場した経験のある者		
	中学校卒業後以降に、世界規模の大会に出場若しくは日本選手権大会、国民スポーツ大会、全日本学生選手権、全国高等学校総合体育大会の全国大会又はこれに準ずると認める大会に選手として出場し、同大会において3位以内の成績を収めた者	【5点】 中学校を卒業後に、世界規模の大会に出場若しくは日本選手権大会、国民スポーツ大会、全日本学生選手権、全国高等学校総合体育大会の全国大会又はこれに準ずると認める大会に選手として出場し、同大会において3位以内の成績を収めた者		
語学 (各最高5点)	英語	【2点】 ①実用英語技能検定(英検)2級 ②TOEIC470点以上650点未満(IPテストを除く) ③TOEFL(PBT)460点以上522点未満 ④TOEFL(iBT)48点以上68点未満 ⑤国際連合公用語英語検定(国連英検)C級	①合格証明書、スコアレポート又は段位を証明できる書類 ②スポーツ歴については、全国規模以上の大会での「選手の氏名」「大会名」「日付」「成績」がわかる資料	①受験申込書の「資格加点希望者記載欄」に必要事項を入力(記載)し、かつ、第1次試験(教養試験)当日の受付において、資格を証明する書類の原本を提示の上、写し(コピー)を提出した場合のみ加点対象とする。 ②複数の資格を有する場合については、最大15点までを加点する。
		【5点】 ①実用英語技能検定(英検)準1級以上 ②TOEIC650点以上(IPテストを除く) ③TOEFL(PBT)522点以上 ④TOEFL(iBT)68点以上 ⑤国際連合公用語英語検定(国連英検)B級以上		
	中国語	【2点】 ①中国語コミュニケーション能力検定(TECC)400点以上550点未満 ②中国語検定3級 ③漢語水平考試4級		
		【5点】 ①中国語コミュニケーション能力検定(TECC)550点以上 ②中国語検定2級以上 ③漢語水平考試5級以上		
	韓国語	【2点】 ①ハングル能力検定準2級 ②韓国語能力試験4級		
		【5点】 ①ハングル能力検定2級以上 ②韓国語能力試験5級以上		
情報処理 (最高5点)	経済産業省所管の国家資格	【1点】 ITパスポート試験(IP)		
		【3点】 基本情報技術者試験(FE)		
		【5点】 応用情報技術者試験(AP)、ITストラテジスト試験(ST)、システムアーキテクト試験(SA)、プロジェクトマネージャ試験(PM)、ネットワークスペシャリスト試験(NW)、データベーススペシャリスト試験(DB)、エンベデッドシステムスペシャリスト試験(ES)、ITサービスマネージャ試験(SM)、システム監査技術者試験(AU)、情報処理安全確保支援士試験(SC)		
財務 (最高5点)	簿記	【2点】 日商簿記2級、全経簿記1級、全商簿記1級		
		【5点】 日商簿記1級、全経簿記上級		
免許 (5点)	厚生労働省所管の免許	【5点】 救急救命士		

6 合格者の決定方法



7 受験手続

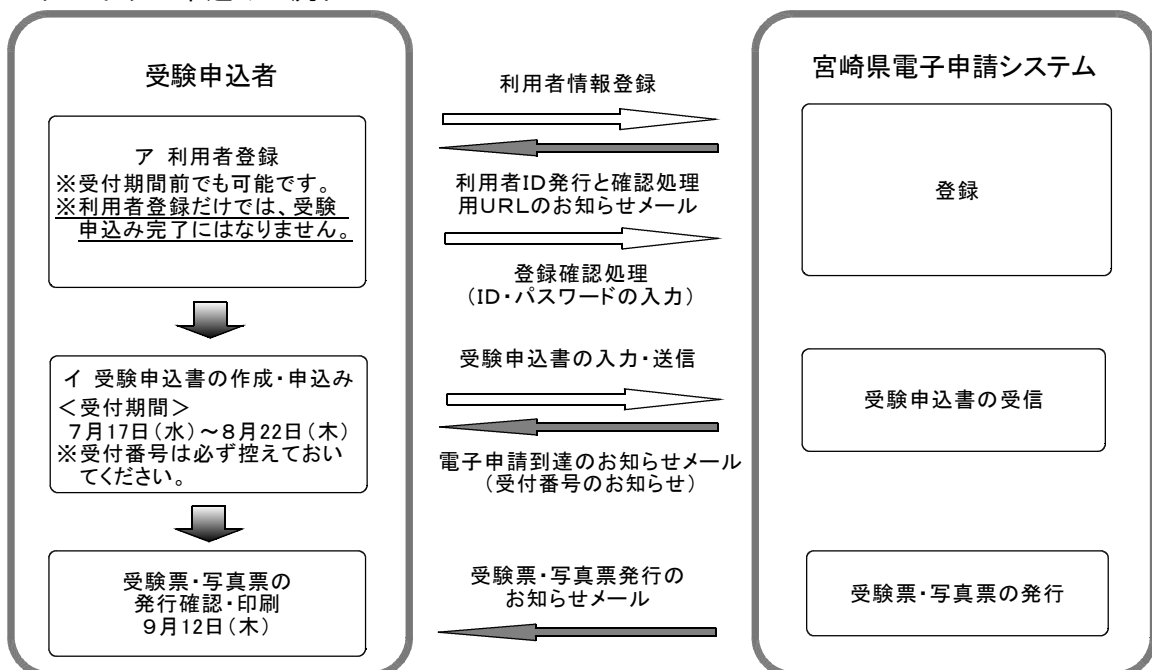
●電子申請（インターネット）で申し込んでください。

【宮崎県電子申請システムのアクセス方法】下記①、②いずれかの方法でアクセスすることができます。

- ① 宮崎県警察本部のホームページからアクセス
 - ・採用情報>試験案内>「警察官B」又は「警察行政（高卒程度）」>受験申込み
 - ・採用情報>受験申込み>警察官B・警察行政（高卒程度）>申込方法
 に掲載している「宮崎県電子申請システム」にアクセス
- ② 検索エンジンから直接アクセス（「宮崎県電子申請システム」で検索）

<p>申込方法</p>	<p>「ア 利用者登録」を済ませた上で、「イ 受験申込書の作成・申込み」を行ってください。その手続は次のようになりますので注意してください。</p> <p>ア 利用者登録</p> <p>① 「宮崎県電子申請システム」にアクセスし、利用者登録を行ってください。 ※ 利用者登録は、受付期間前でも可能です。</p> <p>② ①で入力したメールアドレス宛てに「【利用申込】利用者ID発行と確認処理用URLのお知らせ」というメールが届きます。そのメールに記載されているURLにアクセスし、発行されたID及び①の際に設定したパスワードを入力し、3日以内に登録確認処理を行ってください。</p> <p>イ 受験申込書の作成・申込み</p> <p>利用者登録終了後、受付期間内に「宮崎県電子申請システム」にアクセスし、受験申込書の入力・送信を行ってください。</p> <p>(注) 入力方法、お知らせメールの到達等に関してご不明、ご心配な点がございましたら、以下の問合せ先に電話でお問い合わせください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>問合せ先 宮崎県警察本部警務部警務課人事係 電話 0120-032-314（採用フリーダイヤル） 0985-31-0110（代表） 受付時間 08:30～17:15（土・日、祝日を除く。）</p> </div>
<p>受付期間</p>	<p>7月17日（水）～8月22日（木）</p> <p>※ 受験申込者側のパソコンの機能停止やインターネットの通信障害等が発生する可能性もありますので、できるだけ時間に余裕を持って申請してください。</p>
<p>受験票・写真票の交付</p>	<p>9月12日（木）に受験票・写真票発行についての「お知らせメール」を送信しますので、「宮崎県警察本部ホームページ」の上記の方法から「宮崎県電子申請システム」にアクセスし、受験票・写真票を受験者本人のプリンタから印刷の上、写真票に写真（縦4cm×横3cm）を貼って、試験当日に受験票とともに持参してください。</p>

※ インターネット申込みの流れ



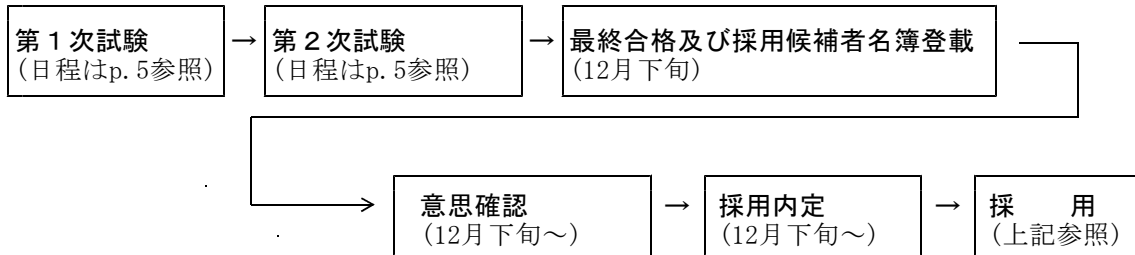
8 合格から採用まで

最終合格者は、各都府県の採用候補者名簿（原則として1年間有効）に成績順に登載されます。各都府県の任命権者（警視総監又は警察本部長）は、この名簿の中から採用者を決定しますが、宮崎県以外については、手続が異なるところもありますので、各都府にお問い合わせください。

採用の時期は、原則として令和7年4月以降ですが、場合によっては、それ以前に採用されることがあります。

また、最終合格者数は最終合格発表後の辞退を考慮して、原則として採用予定数よりも多く決定されますので、試験に合格しても成績が下位等の場合は採用されない場合があります。ただし、大阪府については、第2次選考の合格者が最終合格者となり、大阪府巡査として採用されます。

（参考1） 宮崎県の場合のフロー図



（参考2） 宮崎県の令和5年度試験結果

種 類	採用予定数 (人)	第1次試験 受 験 者 数 A (人)	最終合格者数 B (人)	競 争 倍 率 A/B (倍)
警察官B（男性）	17	76	19	4.0
警察官B（女性）	7	35	16	2.2
警察官B（情報工学）	1	0	0	0.0

（注）採用予定者数は最終合格者数の決定時点のものです。

9 給与・勤務条件等（令和6年4月1日現在）

（1）採用後の進路

採用後は巡査に任命され、各都府県警察学校に入校し、約10か月間の初任科教養を受け、終了後は巡査として勤務します。

なお、採用後は昇任試験制度等によりさらに上級警察官への道が開かれています。

（2）給 与

給料等の月額、各都府県によって異なりますが、その範囲は月額191,800円～199,400円となっており、その他住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

10 試験結果の開示について

この試験の結果については、口頭による開示請求をすることができます。

受験者本人（代理人は不可）が受験票及び本人であることを証明する顔写真付きの書類（運転免許証、旅券、学生証等）を持参の上、午前8時30分（合格発表日のみ午前9時）から正午まで、午後1時から午後5時15分までの間に宮崎県警察本部へ直接お越しください。

※ 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の休日には、受け付けておりません。

※ 電話、はがき等による開示請求はできませんので、ご注意ください。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験不合格者本人 (注)	試験種目別得点 及び総合順位	宮崎県警察本部の 合格発表の日から 起算して6月の間	宮崎県警察本部 1階県民情報室
第2次試験	第2次試験受験者本人	試験種目別得点 及び第2次試験 までの総合順位		

(注) **各都府を第2志望とした第1次試験不合格者は、第2志望先の最終合格発表日（第2志望先の第1次試験不合格者の場合は第2志望先の第1次試験合格発表日）から本県第1次試験の結果の開示期間が終了する日（令和7年5月7日（水））まで開示請求することができます。**

なお、各都府の試験結果の開示については、それぞれの各都府に問い合わせてください。

11 試験問題の例題について

試験問題の例題については、宮崎県ホームページから宮崎県職員採用案内ホームページにアクセスし、「試験の例題」のページをご覧ください。

宮崎県ホームページアドレス [<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/>]

12 試験関係情報の提供（緊急連絡）について

台風等による試験日程変更及びその他の緊急連絡を、宮崎県警察本部ホームページ「採用情報」欄に掲載することがあります。

13 共同試験に関する問合せ先

警視庁採用センター	〒183-8555 東京都府中市朝日町3-15-1 【電話】0120-314-372
大阪府警察官採用センター	〒540-8540 大阪府大阪府中央区大手前3-1-11 【電話】0120-370-314(平日9:00～17:45)

14 その他

この試験についての問合せは、宮崎県警察本部警務部警務課人事係にしてください。

フリーダイヤル0120-032-314

代表電話 0985-31-0110